

～南活サンライフ運動～

南→南界校区

活→1 この地域で生活する

2 地域を活性化する

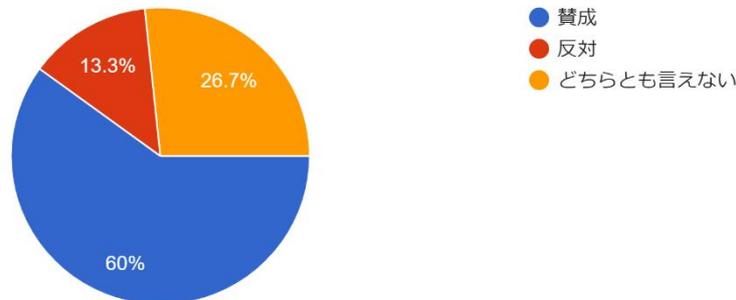
3 児童数確保に向かって活動する

サン→上記3つの活動を種子島の太陽のような光と温かさで展開しよう。

児童数確保に関する保護者アンケート結果

留学制度(家族留学) についてどう考えますか？

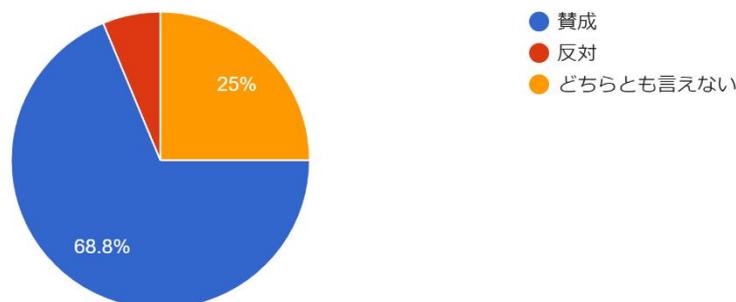
15 件の回答



- ・いきなり統廃合でなくまずは、何かしてからの手段として留学制度
- ・児童数確保にはそれ以外の案が思いつかないため。
- ・馬毛関係からの影響など現在の状況を考えると、留学制度は簡単なものではないと思う。
- ・留学家族に対するサポート体制を完璧に整えておかないと、大変な事になりそう…校区だけで実施するには難しいのかなと思います。
- ・児童数が増えるから
- ・得るものは、多いと思うから
- ・受け入れる方がいるかどうかの問題と、受け入れた方への補助金等があるのかわからないので。
- ・学校及び集落, 校区の衰退が懸念されるため。住居の確保は難しいと思われるが, 数年後を見越した早めの確保(交渉), 教育委員会との検討が必要であると思います。
- ・短期的な解決策としてなら賛成です。ただ、メリット・デメリットを良く考えるべきだとは思っています。
- ・家族留学には問題点(トラブル)があることも聞いているから
- ・現状の 2 クラスを回避するための、考えられる速効性のある数少ない方法だと思う。現在のような養護教諭不在、変則複式学級、教頭担任兼務など、先生・児童・保護者への大きな負担を強いる現状を早急に改善して欲しい。

留学制度(孫戻し)について、どう考えますか？

16件の回答



- ・手段の一つ
- ・負担なく取り入れやすい。留学する児童や保護者も安心して、学校生活を送れると思う。
- ・制度は良いと思う。しかしながら利用者が出るかどうかは難しいと思われる。
- ・家族留学に比べると受け入れ体制がとりやすいのかなと思います。
- ・児童数が増えるから
- ・地域に周知したら、少なくとも協力を得られるのではないかと
- ・孫だけとなると、お互いの生活も変わり、低学年の子供であれば祖父母の負担にもなるのではないかと思う。
- ・家族留学と違い、祖父母等をつうじて校区等に関わりのある児童を迎える事で、児童自身はもちろんの事、地域側も親しみがあり溶け込みやすいと思われれます。

校区外通学制度についてのお考えを教えてください。

16件の回答



- ・校区外通学の場合は交通費補助を検討してはどうか
- ・行政から呼びかけてもらおうと助かる
- ・空き家を活用するなど町でも取組んだ方がいいのかなと思う。
- ・制度趣旨がよく分かっていませんで回答を控えます
- ・働きかけるのであれば、交通費の補助、送迎のサポートなど距離的負担の軽減が必要だと思う。あと、校区や集落役員の免除も。

児童数確保に関しての御意見を自由にお書きください。

- ・南界出身者だけでなく町内外へもっと発信して欲しい
- ・児童数確保は大切だとは思いますが。しかし留学や学区外通学をするメリットが無いと現実には難しい…
- ・校区で今できることをやるの賛成です。流石に今の状況は寂しすぎます。ただ、中種子町の考えや、方向性を確認したい。校区ではなく町がもっと積極的にこの問題に対して動かなければいけないような気がします。
- ・いろんな方面からの協力が必要
- ・難しいかとは思いますが、町営住宅など野間に集中しているので各校区に分散できないかなと思う。校区に家がなくて県や町営の住宅に住んでる人も多いと思うので。馬毛島の問題もあるが空き家を活用してほしい。
- ・今後の少子化もそうですが、学校が統合された場合、各集落や校区の衰退が懸念されます。なるべく早い段階での留学制度の設立等が必要であると感じます。留学制度は、今後、野間小学校を除く全ての小学校で発足されると思われます。住居の確保(改修)や募集に際しての南界小学校のアピールポイントなど留学先として選ばれる学校にできたらと保護者として思いますし、協力していきたいと思います。
- ・難しい問題です。南界校区に住みたいと思わせる事が出来ればいいのですが。やはりメリットが無いと人は動かないと思います！
- ・統廃合についての話し合いありきの留学制度賛成です。学年に1人しかいないという子どもと親の気持ちを汲んでいただきたいです。
- ・児童が増えるにこしたことはないですが、現在の状況が大きく変わるとも思えません。中種子町全体での小学校統合も考えていく時期に来ていると思います。団体競技(例えばサッカーとか)も出来ない環境では子供の可能性を狭めてしまうのではないのでしょうか？
- ・先に述べた理由から家族留学には賛成ですが、できるだけ早く小学校の統廃合が必要だと思う。母校が廃校になるのは本当に寂しく出来ることなら存続して欲しいが、やはり学校は子供たちのためにあるもの。この先、児童数の大幅な増加が見込めれば何とか頑張ろうと思えるが、その可能性は限りなく低い。学校を存続させるためになぜ子供が犠牲にならなければならないのか。町に1つしか小学校がないのであれば、何としてでも存続させなければならないがそうではない。6年という長い間、同級生がおらず友達との楽しい思い出がないという児童が存在してしまうことが可愛そうでならない。直近の児童数確保のための施策と統廃合の検討は同時に進められなければならないと思う。